

分類：臨床医学Ⅱ

授業科目名：免疫・アレルギー疾患・膠原病（Immunology, Allergy, Rheumatology）

対象学年：3年次必修

時間割コード：71633015

開設学期等：第26週～第29週（毎週金曜日1-10時限）

単位数：1

1. 主任教員

高橋直人（教授、血液・腎臓・膠原病内科学講座（第三内科）、6111、オフィスアワー：8:30-17:00）

2. 担当教員

高橋直人（教授、血液・腎臓・膠原病内科学講座（第三内科）、6111、オフィスアワー：8:30-17:00）

植木重治（教授、総合診療・検査診断学講座、6209、オフィスアワー：8:30-17:00）

齋藤雅也（助教、臨床研究支援センター、6116、オフィスアワー：8:30-17:00）

阿部史人（助教、血液・腎臓・膠原病内科学講座（第三内科）、6116、オフィスアワー：8:30-17:00）

齋藤綾乃（助教、血液・腎臓・膠原病内科学講座（第三内科）、6116、オフィスアワー：8:30-17:00）

橋本眞子（医員、血液・腎臓・膠原病内科学講座（第三内科）、6116、オフィスアワー：8:30-17:00）

金澤達郎（医員、血液・腎臓・膠原病内科学講座（第三内科）、6116、オフィスアワー：8:30-17:00）

小松田敦（非常勤講師、雄勝中央病院）

奥山 慎（非常勤講師、中通総合病院）

3. 授業のねらい及び概要（学修目標）

主な免疫疾患・アレルギー性疾患・膠原病の原因、病態生理、症候、診断、治療を学ぶ。（3-1～3-4, 6-1～6-2）

関連するプロフェッショナルリズム、医療倫理、医療安全、EBM、医療法（医療制度）について説明できる。（1-1～1-2, 3-5～3-7）

4. 教科書・参考書

EBMを活かす膠原病・リウマチ診療（MEDICAL VIEW）

分子標的/Bio時代のリウマチ・膠原病治療ストラテジー（文光堂）

膠原病診療ノート第4版（日本医事新報社）

5. 成績評価の方法

統一試験、形成試験、出席

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

予習や復習などの準備学習を行うこと。

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
1	11月10日(金)	1-2時限	講義	<p>テーマ：膠原病総論</p> <p>1. 膠原病を概説しその種類を列挙できる。</p> <p>2. 自己抗体の種類と臨床的意義を説明できる。</p> <p>3. 膠原病の各症候について概説できる。</p>	阿部 史人	医学系研究棟4階6講義室
2	11月10日(金)	3-4時限	講義	<p>テーマ：膠原病各論：全身性エリテマトーデス、抗リン脂質抗体症候群</p> <p>1. 全身性エリテマトーデスの病態生理、症候、診断と治療を説明できる。</p> <p>2. 全身性エリテマトーデスの合併症（神経精神全身性エリテマトーデス、ループス腎炎）を説明できる。</p> <p>3. 抗リン脂質抗体症候群の病態生理、症候、診断と治療を説明できる。</p>	阿部 史人	医学系研究棟4階6講義室
3	11月10日(金)	5-6時限	講義	<p>テーマ：膠原病各論：全身性強皮症</p> <p>全身性強皮症の病態生理、分類、症候、診断及び臓器病変（特に肺・腎）を説明できる。</p>	阿部 史人	医学系研究棟4階6講義室
4	11月10日(金)	7-8時限	講義	<p>テーマ：膠原病各論：成人 Still 病、若年性特発性関節炎、脊椎関節炎</p> <p>1. 成人 Still 病の症候、診断と治療を説明できる。</p> <p>2. 若年性特発性関節炎の特徴を説明できる。</p>	阿部 史人	医学系研究棟4階6講義室
5	11月10日(金)	9-10時限	講義	<p>テーマ：膠原病各論：皮膚筋炎、多発性筋炎</p> <p>皮膚筋炎・多発性筋炎の症候、診断、治療及び合併症（間質性肺炎、悪性腫瘍）を説明できる。</p>	阿部 史人	医学系研究棟4階6講義室
6	11月17日(金)	1-2時限	講義	<p>テーマ：膠原病各論：関節リウマチ</p> <p>1. 関節リウマチの病態生理、症候、診断、治療とリハビリテーションを説明できる。</p> <p>2. 関節リウマチの関節外症状を説明できる。</p>	金澤 達郎	医学系研究棟4階6講義室
7	11月17日(金)	3-4時限	講義	<p>テーマ：膠原病と腎障害</p> <p>膠原病に関連する代表的な腎障害を概説できる。</p>	金澤 達郎	医学系研究棟4階6講義室
8	11月17日(金)	5-6時限	講義	<p>テーマ：膠原病各論：混合性結合組織病、シェーグレン症候群、ベーチェット病</p> <p>1. 混合性結合組織病を概説できる。</p> <p>2. シェーグレン症候群を概説できる。</p> <p>3. ベーチェット病の症候、診断と治療を説明できる。</p>	橋本 眞子	医学系研究棟4階6講義室
9	11月17日(金)	7-8時限	講義	<p>テーマ：膠原病各論：リウマチ性多発筋痛症、線維筋痛症</p> <p>1. リウマチ性多発筋痛症の症候、診断と治療を説明できる。</p> <p>2. 線維筋痛症の症候、診断と治療を説明できる。</p>	奥山 慎	医学系研究棟4階6講義室
10	11月17日(金)	9-10時限	講義	<p>テーマ：膠原病の治療</p> <p>膠原病治療に使用される主な薬剤について（作用機序、副作用）概説できる。</p>	奥山 慎	医学系研究棟4階6講義室
11	11月24日(金)	1-2時限	講義	<p>テーマ：自己炎症性疾患</p> <p>自己炎症性疾患の症候、診断と治療を説明できる。</p>	小松田 敦	医学系研究棟4階6講義室
12	11月24日(金)	3-4時限	講義	<p>テーマ：膠原病の鑑別疾患</p> <p>1. 関節炎をきたす疾患を列挙できる。</p> <p>2. 膠原病に特徴的な皮疹を説明し、関連する疾患を列挙できる。</p>	小松田 敦	医学系研究棟4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
13	11月24日(金)	5-6時限	講義	テーマ：各種膠原病症例の解説 膠原病の症候(発熱、全身倦怠感、発疹、貧血、呼吸困難・息切れ、咳・痰、関節痛・関節腫脹)について概説できる。	齋藤 綾乃	医学系研究棟4階6講義室
14	11月24日(金)	7-8時限	講義	テーマ：血管炎症候群：大型血管炎 大型血管炎を列挙しその病態生理、症候、診断と治療を説明できる。	齋藤 雅也	医学系研究棟4階6講義室
15	11月24日(金)	9-10時限	講義	テーマ：血管炎症候群：小・中型血管炎 小型・中型血管炎を列挙しその病態生理、症候、診断と治療を説明できる。	齋藤 雅也	医学系研究棟4階6講義室
16	12月1日(金)	1-2時限	講義	テーマ：アレルギー総論 1. 主要な全身性アレルギー性疾患の分類と特徴を概説できる。 2. アレルギーの症候(ショック、発疹、呼吸困難など)について説明できる。	植木 重治	医学系研究棟4階6講義室
17	12月1日(金)	3-4時限	講義	テーマ：アレルギー各論(1) アナフィラキシーなどの症候、検査、診断と治療を説明できる。	植木 重治	医学系研究棟4階6講義室
18	12月1日(金)	5-6時限	講義	テーマ：アレルギー各論(2) 好酸球性炎症疾患、食物アレルギーの種類、診断と治療を概説できる。	植木 重治	医学系研究棟4階6講義室
19	12月1日(金)	7-8時限	形成評価	テーマ：形成試験	齋藤 雅也	医学系研究棟4階6講義室
20	12月1日(金)	9-10時限	講義	テーマ：形成試験解説	齋藤 雅也	医学系研究棟4階6講義室